



10月給食だより



【毎月19日は食育の日】

笠岡市学校給食センター
おうちの人と読みましょう。

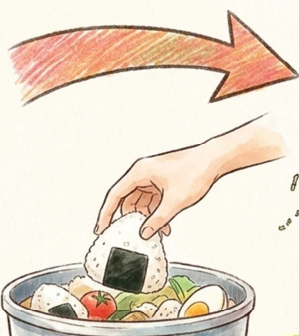
暑さがやわらぎ、過ごしやすい季節になりました。この時期はたくさんの作物が収穫される「美りの秋」です。自然の恵みや生産者の方に感謝して秋の味覚を味わいましょう。

さて、10月は国が定める「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。「食べられるものを捨てるなんて、もったいない！」の心を忘れず、一人ひとりが食品ロスを減らす取り組みを続けていきましょう。

食品ロスについて考えよう



日本全体で、どれくらい捨てられているの？



国民全員が、毎日おにぎり1個分(102g)の食べ物を捨てているのと同じ量です！

昔に比べると少しずつ減ってきていますが、まだまだたくさんの「食べられるもの」が捨てられています。

食品ロスとは？

食品ロスとは、「もともとは食べられる(食べられた)のに、捨てられてしまう食べ物」のこと。例えば、食べ残した料理や、賞味期限が過ぎて捨ててしまったもの、食品ロスになります。



給食時間にできる取り組み 一人ひとりが意識してみよう！



たった一口でも、あつまれば大きなロスに！



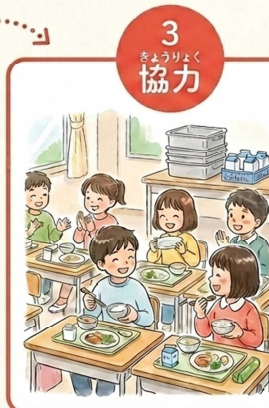
給食の「残食ゼロ」を目指す3つのステップ！



当番の人は、できるだけ全部なくなるようにつぎをわける。



食べる前に、自分が食べられる量に減らす・増やす。



クラスみんなで協力して食べる。

給食は成長に見合った必要量を提供しているので、みんながそれを理解して食べられるといいですね。

給食は、たくさんの人の「想い」でできている

栄養バランスを考え、多くの人に関わっています。感謝の気持ちを忘れずに！



作る人



運ぶ人



調理する人



食べるあなた

成長期のみなさんの健康と発達のため